

異動職員紹介



11月に支援センターより移動になった山科です。わからないことばかりですが、皆さんに協力して頂き、頑張りますのでよろしくお願いします。

今後の予定

1月 新年互礼会 書き初め 効果測定



《発行》 社会福祉法人 徳充会 青山彩光苑リハビリテーションセンター
〒926-0831 石川県七尾市青山町ろ部 22 番
電話 (0767) 57-3309

守友

リハビリテーションセンター通信

ステップ VoL. 23

平成26年12月発行



H26.9.26 七尾市障害者風船バレーボール大会にて

勝利へのアタック！

七尾市風船バレーボール大会

平成 26 年 9 月 26 日(金)に、七尾総合市民体育館にて七尾市障害者風船バレーボール大会が開催され、当事業所からは2チームが大会に参加しました。青山ブルースターズは準決勝で敗れましたが、青山アドバレンは見事決勝に勝ち上がり、優勝しました！



昨年度大会の優勝カップ返還。
来年もこの光景が見られるかと思うと、嬉しいですわ。

4位に入った、青山ブルースターズ。
エースアタッカーが自慢の粘り強いチームです

石川県風船バレーボール大会

平成 26 年 11 月 8 日(金)に、金沢市のいしかわ総合スポーツセンター石川県障害者風船バレーボール大会が開催され、当事業所からは2チームが参加しました。青山ブルースターズは2勝1敗と勝ち越しましたが、惜しくも予選敗退。青山アドバレンは準優勝と健闘しました。



試合前の風景。リラックスしてます。



表彰式にて。来年こそ優勝するぞ！

寄稿『ボッチャとわたし……』 大田 吉則

今年も、後わずかとなりましたが、皆様は如何でしょうか？

私が、発病したのは平成 19 年 9 月 4 日、午後 6 時半頃、脳梗塞の小脳出血で救急車『119 番』で恵寿総合病院へ運ばれました。

手術は岡田先生による執刀で、脳の半分を取るという大手術でした。

そして、平成 19 年 9 月末からはリハビリが始まり、理学療法・作業療法・言語療法の先生には大変お世話になりました。

今は青山彩光苑リハビリテーションセンターに自立訓練に通って、七尾市リハビリ友の会に入会しました。

私がボッチャを知ったのは今年になって青山彩光苑の芳原さん(職員)より、この種目はパラリンピックの正式競技に在ると教えてもらいました。

ルールはペタンクと似ている、ペタンクでは目標球は、黄色い小さいボールをビット、ボッチャでは白いジャックボール(大きさは投げる球と同じ皮革製で直径 270±8mm、重さ 275±12g。縫い目や硬さの違いで転がり方が微妙に変化し、競技が面白くなる)を言い、コートは 10×6m に 2.5×1m のスローイングボックスが 6 個あります。それにジャックボール無効ゾーンとクロス等があります。点数は目標球に近いボールのチームの勝ちで 1~6 点までです。競技は個人戦と団体戦が(2~3 人)あります。

先日の平成 26 年 8 月 24 日(日)に、青山彩光苑穴水ライフサポートセンター主催のボッチャ交流会(団体戦、3 名、4 団体)があり 7 チーム 21 名のトーナメント戦で私の組が優勝しました。この交流会ではボランティアで審判に来ていた越村先生に会いました。

第 16 回日本ボッチャ選手権大会予選会は、平成 26 年 7 月 18~20 日(金~日)にべっぷアリーナ(別府市総合体育館)で 6 クラス(BC1、BC2、BC3、BC4{勾配具、ランプを使用}、OP 車椅子、OP 立位)に競技者を分けてから競技が始まりました。ここで、OP 立位の藤井(富山)、山崎(宝塚)、金井(埼玉)さん 3 名とリーグ戦を行い 1 勝 2 敗でした。

この大会で日本ブロック北信越地区会長の作間祥一さんに会い、石川県ボッチャ協会に入会しました。

また、平成 26 年度第 2 回ボッチャ審判員要請講習会の実施要項が協会から届きました。平成 26 年 12 月 20~21 日(土、日)に千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターで実施されます。参加するかは、まだ迷っています。これは平成 27 年 2 月 20 日~22 日の日本選手権の準備の様です。

なお、私の出た OP 立位は全日本選手権にはありますが、2018 年全国障害者スポーツ大会(福井県)を目標に正式競技化を目指しており、2020 年の東京パラリンピックでも OP 立位を正式種目と成るようと思っています。

大田様、ありがとうございました！

これからも弊誌では、皆様から寄せられた記事を掲載させて頂こうと思っています。

テーマや字数制限は特に設けませんので、興味のある方はぜひ職員に声をかけて下さい。

情報BOX

身障手帳で得られるサービス

こんにちは。冬の気配が深まる今日この頃、体調を崩さぬよう新年を迎えたいものです。さて、当事業所をご利用の皆様は身体障害者手帳をお持ちかと思いますが、手帳を持つことにより具体的にどういったサービスが受けられるかをご存知でしょうか？このコーナーでは、おさらいの意味も兼ねて、項目別に紹介していきたいと思います。

まず、身障手帳を交付されることにより受けられるサービスは大きく4つに分けられます。

- ①施設入所、自立訓練などの福祉サービス
- ②障害者年金・障害者厚生年金の受給
- ③医療費、税金の軽減
- ④補装具の交付・修理の助成、公共交通機関運賃割引など

①については皆さんもご存知かと思いますが。生活や療養する上で必要な介護が受けられる介護給付、リハビリや就労に繋がる支援が受けられる訓練等給付があり、各自治体に申請して認可されればこれらの支援を受けることができます。

②身障手帳を交付されることにより、障害の程度や所得条件等によっては、障害基礎年金・障害厚生年金を受けることができますようになります。これは障害者向けのサービスというよりは国民年金制度の一部と言った方が良いかもしれません。年金制度については、機会があればこのコーナーで取り上げていきたいと思っています。

③については各自治体によって内容は異なりますが、医療費は主に身障手帳1～2級の方が対象になります。税金は所得税・住民税に控除があるほか、自動車税・自動車取得税にも減免制度があります。

④も自治体によって内容は様々です。一般的には下肢装具などの交付・修理の助成、JRやタクシーなどの運賃割引が知られていますが「え、こんな物も？」というのもあります。基本的にこういった助成は申請が無ければ受けられないことが多く、情報を知らないといつの間にか損をしていたという事にもなりかねません。今回は一部ではありますが、石川県・七尾市・中能登町で実施されている主な助成制度を列挙してみたいと思います。

※この記事はA3見開きをご覧ください。

身障手帳で得られるサービスの例

※この記事はA3見開きをご覧ください。

種類	内容	対象者
補装具の交付・修理の助成	車椅子・装具・補聴器などの交付と修理代金の助成	身障手帳の交付を受けている方
身体障害者用住宅改造費の助成	手すり、段差解消、洋式便器への取り替えなど住宅改造費の一部を助成	下肢・体幹に1～3級の障害がある方（便器の取り替えは上肢2級以上）
自動車運転免許取得費助成	就労など社会活動への参加を促進するため、自動車運転免許取得費の一部を助成	身障手帳1～4級の方
自動車改造費の助成	①障害のある方本人が所有し運転する自動車 ②障害のある方本人または家族が所有し、介助用として家族が運転する自動車の一部を改造する場合の費用を助成	上肢・下肢・体幹に1～2級の障害がある方 or 下肢・体幹障害が1～2級でなおかつ車椅子でなければ移動困難な方
温泉療養費の助成	県指定温泉療養施設を利用の時に、費用の一部を助成	身障手帳の交付を受けている方、1～2級の場合はその付添い人も(1名)
JR・バス・タクシー・飛行機・有料道路・公共施設の利用料金割引	左記に同じ ※中能登町は福祉タクシー利用券の交付制度あり	身障手帳の交付を受けている方 ※は身障手帳1～2級の方
自動車税・自動車取得税の減免	身体障害者本人が所有する①身体障害者本人 ②生計を同一とする家族③本人を常時介護する者が主に運転する、いずれか1台の自動車税・自動車取得税を減免	上肢1～2級、下肢1～6級、体幹1～3級および5級など ※障害により要件は異なる ※申請は石川県税務課へ
NHK放送受信料減免	身障手帳を交付された方がいる世帯のNHK受信料を減免	受信契約者が身障手帳1～2級の交付を受けている方 or 世帯全員が住民税非課税の方
携帯電話会社の料金割引	左記に同じ (国内の携帯電話事業者は全て対応)	身障手帳の交付を受けている方 ※機種・料金プランによる
駐車禁止除外標章の交付	交付を受けた本人が現に使用中の車両に掲げる事により、各都道府県公安委員会により指定された駐車禁止区域に駐車することができる	障害により要件は異なる ※申請は住所地の警察署へ

※他にも、青い鳥郵便葉書の無償交付や、マル優(非課税貯蓄)が利用可能などの助成があるようです。

いかかでしたか？私も調べていて温泉療養費や携帯電話料金など、初めて知った情報がいくつかありました。各種内容は自治体によって異なる場合もありますので、気になる方は問い合わせを試してみても良いかもしれません。

七尾市 健康福祉部福祉課 0767-54-8463

中能登町 住民福祉課 0767-72-3131

『かがやき』を求めて

平成26年12月3～9日の障害者週間では、作品展示、利用者発表、地域発表など様々なイベントが行われました。今年のテーマは『かがやき ～未来に向かって発進～』と来年3月に開業する北陸新幹線に絡んだものとなり、全体作品ではそのテーマに沿った様々な写真やコメントが寄せられイベントに華を添えました。

それでは、イベントで使用された写真を掲載しながら、当事業所の普段の様子なども紹介したいと思います。みなさんの『かがやき』の表情にも注目して下さい！

機能訓練



まずは上肢の訓練



もちろん下肢も



言葉の想起。ゆっくり考えながら。



コミュニケーションの訓練。舌の動きは大事です



スポレク。柔軟体操の後は競技を行います



こちらは10月の運動会の様子です

作業活動



リハビリと実益(工賃)を兼ねて…作業中は真剣です



こちらは麻雀サークルの活動
良い気分転換になっています



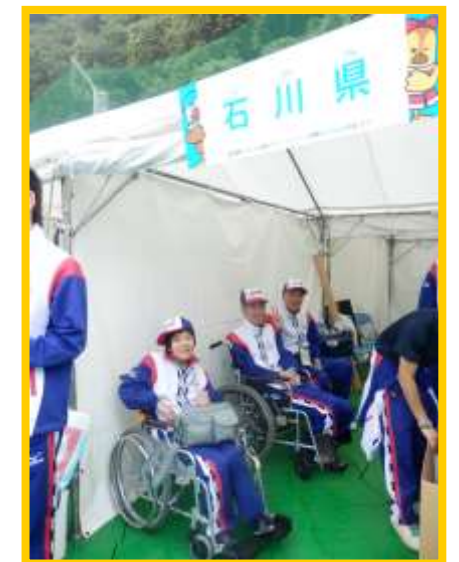
こちらは12月3日に行われた利用者発表の様子。
国体に出場し金メダルを取った経験をインタビュー形式で語ってもらいました。



とはいえ
リラックスも必要です



就労に向けて
がんばっています



今年の国体出場選手のみなさん
良い表情です

御協力ありがとうございました！